

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 恵那南高等学校 学校運営協議会（第3回）
- 2 開催日時 令和7年1月22日（水） 15:20～16:50
- 3 開催場所 かえでホール 会議室
開催にあたり、委員による「産社・総合学習発表会」の参観を実施した。
- 4 参加者

会長	鈴木 康博	元県立・私立高等学校長		
副会長	渡辺 康正	明知鉄道株式会社代表取締役		（欠席）
委員	平崎 孝文	明智振興事務所長		（欠席）
	根崎 育郎	本校同窓会長		
	中村 光代	恵那市立明智中学校長		
	塚田 直子	恵南商工会女性部部长		
	足立 伊公子	えな健幸生活支援隊事務局長		
	石田 宏樹	株式会社ROBOZ代表取締役		
	杉浦 禎子	恵那南高等学校PTA代表		
オブザーバー	水野 正敏	岐阜県議会議員		（欠席）
	岡田 庄二	恵那市教育長		
	林 尚志	県立高校地域連携コーディネーター		（欠席）
				（敬称略）
学校側	安藤 範和	校長	河村 拓士	教務主任
	柴 成吉	教頭	小栗 優来	進路指導主事
	古田 智春	事務長	今井 果歩	記録係

5 会議の概要（協議事項）

（1）本校の今年度の取組について

1. 自己評価・学校関係者評価について

- ・教務部
- ・生徒支援部
- ・進路支援部
- ・学校運営

2. スクールミッション及び本校の現状について

(2) 本校への提言

意見1：スクールミッションの案はよく考えられ、本校の特徴を捉えた適切なものである。

第2回で承認した案に修正を加えた修正案のままで良い。

⇒全会一致で了承された。

意見2：10年後の子供の数も考え、私立や通信制ではなく公立を選択してもらいたい。本校の少人数できめ細やかな指導がなされている良さをさらにPRしてほしい。

意見3：中学校が統合され、恵那南中学校になる予定なので、中高一貫校のイメージで志願者が増えると良い。入試の負担軽減、中学校用スクールバスへの高校生の同乗など、本校に生徒が来やすくなる取組を検討してほしい。

意見4：中学2年生が本日の発表会を見ることができてよかった。総合学科の特色を生かした多様な学びができることがよく分かった。探究方法も中学生と比べると行動範囲が広がっており、一つのことを深く探究できていた。一人一人のキャリアデザインが具体的に形成されており、個性を大切にし、一人一人に寄り添えていることが伝わった。中学生は目的意識をもって高校を選んでいるので、本校の良さが理解されれば志願者も増えるのではないかと。

意見5：発表会を初めて見たが、ギター・マンドリン部や太鼓の演奏も素晴らしく、感動した。発表内容も将来を深く考えたもので感心した。明智中学校だけでなく、他校にも是非見てほしい。

⇒翌日4中学が参加してオンライン発表会を実施する。

意見6：数年前に比べ、生徒が自信にあふれ、パワフルさが増しており、それは活発な生徒会活動にも反映されている。ドローンにより、知名度も上がっている。「観光資源研究」の授業で、地域の魅力、挑戦する勇気を若い人に伝える機会が得られたのはうれしい。卒業研究の幅も広がり、素晴らしかった。まるでアメリカのハイスクールの自由な研究活動のように感じた。こうした魅力が伝わってほしい。

意見7：保護者の負担を軽減するために、バスの無料利用については諦めずに検討してほしい。スクールバス以外にも、巡回バスの利用も考えられる。

意見8：人前で発表が苦手だった子どもがしっかり発表できていたのは教員の指導のおかげであり、成長させてくれる魅力ある学校だと感じている。こうした魅力を他の子どもにも伝えていきたい。

意見9：ドローンの授業に対し、生徒達は最後まで真剣に取り組んでいた。

意見10：交通手段は学校を選ぶ重要な要素なので、スクールバスの活用が実現できると良い。また、周囲の意見にも中学生は左右されるので、インスタグラムのフォロワー数が増えているのはとても良い。

意見11：生徒達の表情が良い方向に変わってきており、テーマも面白いものになってきた。今後は、恵那市の問題の解決策等まで提案できると、それが現実になるかもしれない。

意見12：スクールバスの活用は現実的には難しいが、明知鉄道の補助はかなり手厚く行っているため、それは継続したい。

意見13：中学生の進路選択の幅が広がり、通信制を選択する中学生も増えている。目標を持った進路選択をしてほしい。本校は生徒の姿で学校の良さを伝えており、この学校に来

れば伸びるのに、と思える学校なので、この学校の良さが伝わってほしい。

意見 14：共通テストの変更に対して対応する必要はあったか。

⇒情報が導入され、補習で対応することにしていたが、今年度は入試に必要な生徒がいなかった。本校は学校推薦型選抜を利用する生徒が多く、卒業研究を関係づけるなどして対応している。

意見 15：今後、中高連携が進むと良い。本校に来ればきめ細やかな指導が受けられるということのをこれからも伝えていってほしい。

6 会議のまとめ

- ・スクールミッションの策定について全会一致で承認が得られた。
- ・「産社・総合学習発表会」について非常に高い評価を得ることができた。
- ・総合学科の魅力や意義について理解を得ることができた。そうした魅力を地域の方々に知ってほしいとの声が多かったので、今後も地域や中学生への情報発信に努めていきたい。
- ・今年度の教育実践について理解と高い評価を得ることができた。中でも地域と連携した活動には期待も高いので、今後も地域と連携し、恵那市南部に高等学校が存続していくために、将来を見据えた教育活動を推進していきたい。
- ・新しくできる恵那南中学校との連携や、スクールバスの活用に期待する声が多くあったので、検討していきたい。